



## 後期始業式

皆さん、おはようございます。今日、こうして皆さんに会えること、お話しできることをとてもうれしく思います。前期の終業式で2つのこととお話しました。いじめ克服 HERO プロジェクトの取組に込める思いと前期に学校生活を楽しめたかといった内容です。

中学校は、自分の将来の夢を見つける場、夢を実現するために力をつける場だと思っています。これまで、小学校、中学校の義務教育は自分の意志ではなく、決められたルールの上を走ってきました。中学校卒業後は、自らの意志でそれぞれの夢に向かって、進路を選択していきます。それまでに、仲間とともに、時には仲間の力をかりながら、力をつけていかねばなりません。

後期は楽しい仲間たちとさらに高まった集団を目指すこととなります。そういった集団となるために、協力し合う、高め合う場面がでてきます。楽しいことばかりではありません。いやだと思ふこと、つらいこと、大変なことを乗り越えて成し遂げる場面に対します。そういったことを通して、仲間との協調性、コミュニケーション力、忍耐力、やり抜く力を身につけます。これらは、「非認知能力」といって、テストなどでの数字では表せない、生きていく上で欠かさない能力と言われます。

前期、授業では仲間とともに聴き合い、学び合う姿がありました。行事や日常活動でひたおきに自分の役割を果たす姿がありました。HERO プロジェクトをはじめとした生徒会活動、各種委員会での誠実な姿。どれも東長良中学校の財産、宝物です。

今後における課題です。これからの皆さんに期待するのは、「正しいこと、やるべきことをやり抜く信念、意志の強さと行動力」です。周りの目を気にせず、正しいと思ったことを言える、行動できるやり抜く力です。今日から頑張ろうと思っていたけど、明日からにしよう。本当は言おう、行動しようと思っていたけれど、仲間の存在が気になって言えなかった、行動できなかった。例をあげると、暑かったけれど、みんなもジャージを着ていたし、視線が気になって、体操服になれなかった。マスクを外してよいのにマスクを外せなかった。仲間と同じじゃないと...。そんな自分を乗り越える後期です。朝の駅伝に取り組む仲間の姿は、とても良い見本です。苦しいこと、大変なことにチャレンジして、自分を高めようとするその姿は、見ている者までも前向きにしてくれます。後期はハーモニーフェスタや志成集会に向かって仲間とともに自分やクラスを高める活動が待っています。みなさんの成長を学校は全力で応援します。ともに歩んでいきましょう。